

【高等学校教育の在り方ワーキンググループ】

これからの高等学校の在り方を検討し、高等学校において「令和の日本型学校教育」を構築していくために、一人一台端末等を円滑に活用した児童生徒への学習指導・生徒指導等の在り方 及び 学校内外の環境整備の在り方について検討する。

(探究的・文理横断的な学びの推進)

- 自己の生き方や在り方というものをテーマにしている生徒たちの伸び方は、大学に入ったら全然違う。探究での経験は、その後の学びに関係してくると思う。
- 大学等との連携が進めば、当然、学びに向かう考え方が変わっていくので、専門高校からの大学進学、理系進学といったことも間違いなく増えていくことを期待している。そういった意味でDXハイスクールも大きな役割を果たしてくれると思うので、今後DXハイスクールそのものがどのような発展を見せてくれるか、期待している。
- DXハイスクールやマイスターハイスクールのような情報、ものづくりに関する取組は、探究的・文理横断的・探究的な学びに加えて、英語やグローバルな観点も組み合わせることで国際競争力強化にも資することが期待される。
- 高校の先生こそ自分の教科の範囲で少し視野を広げたような探究はできるかもしれないが、総合的に様々な分野と結びついた学びを進めていくためには、大学や企業の方との結びつきなどが必要だと思う。
- 文理横断的な学びは当然やるべきことであり、理系や文系と言っている場合ではない。DXはあらゆる分野にこれから必要なことであり、決して理数系の話ではないような気がする。そのため、日本社会全体がもう少し発想を次のステージに持っていかないといけないし、発信の仕方を今一度考える必要がある。また、大学入試の在り方も、関連するテーマとして重要。
- 文理横断やDXというものは目的ではなく方法である。教科を組み合わせるという発想ではなく、例えば、「総合的な探究の時間」で定めた目的に対して、最適な方法を模索していく中で幅広い分野のアプローチに触れ、最適な方法を組み合わせる中で達成されていった方が現実的であり、実践的になる。
- 新しい普通科の在り方について、学際的な学びをする学科、地域に関わる学びをする学科はあくまでも例示であり、この名称を使わなければならないというものではない。例えば、探究科でもいいわけであり、少しずつ変えていくことに今後はもう少し軸足を置く必要があるのではないかと。
- 新しい普通科の更なる発展に向けた課題について、生徒のニーズを引き出せているかといったことも改めて考えていく必要がある。

(専門高校の充実)

- 産業自体の高度化などを図るとともに、産業の担い手となる人材の輩出を産業界と連携しながらやっていくということは、公立高校に課された大きな使命であると考え。そういったところに対する投資というのは、県も国も今以上に力を入れていかなければならない。教育の質向上や負担軽減も含め、限られた財源をどこにどのように投資していくかということについては、十分に議論をしていく必要がある。

(働き方改革)

- 地域連携や企業連携が進んでいくと生徒が非常に伸びていくのを実感できる。一方、地域との連携を進めれば進めるほど、教員の仕事が増えていってしまうのも事実である。働き方改革を進めながら地域連携を進めていくに当たって、どのように対応していくのがよいか考える必要がある。

須磨翔風高校のキャリア教育

1年次 自分の時間割づくりと フューチャープラン

4～6月 時間割づくり・自己理解学問研究

自分の適性を知るとともに学問と社会のつながりを学び、時間割づくりをはじめます。



7～9月 職業インタビュー

働いている方にインタビューをし、仕事と社会のつながりを考えて発表します。



10～1月 フューチャープラン・科目登録



自分らしい生き方を実現するための道筋を具体的に考え、プレゼンテーションソフトを使って発表します。

「人間関係」 自分・他者・社会とつながるための3つの力を育てます。人間関係の授業では、「自分を大切に思う気持ち」を基盤に、「人とコミュニケーションを取る力」「社会での活動に役立つ力」「福祉の心」という3つの力を、構成的グループエンカウンター（※）などの実践を通して育みます。

※構成的グループエンカウンター（SGE）
リーダーの指示した課題をグループで行い、自分や他者への理解を深めるための活動。

2年次 フューチャープランの 実践と課題研究のスタート

前期 ワン・ステップ・フォワード

フューチャープランの実践として、オープンキャンパス、福祉体験学習、ふれあい看護体験、ときめき仕事体験などに参加します。

ディベート

資料の検索方法を学び、複眼的思考を養うために、ディベートを行います。



後期 課題研究

問題解決方法を学ぶために課題研究を行います。興味・関心・進路に基づいたテーマを設定します。

3年次 課題研究の発表と 希望進路の実現に向けて

前期 課題研究

テーマに基づいた課題を調査・検証・考察し、その成果をプレゼンテーションソフトを使って発表します。

後期 後期科目

受験に対応した「金曜講座」、興味関心に応じた翔風講座を選択し、取り組めます。



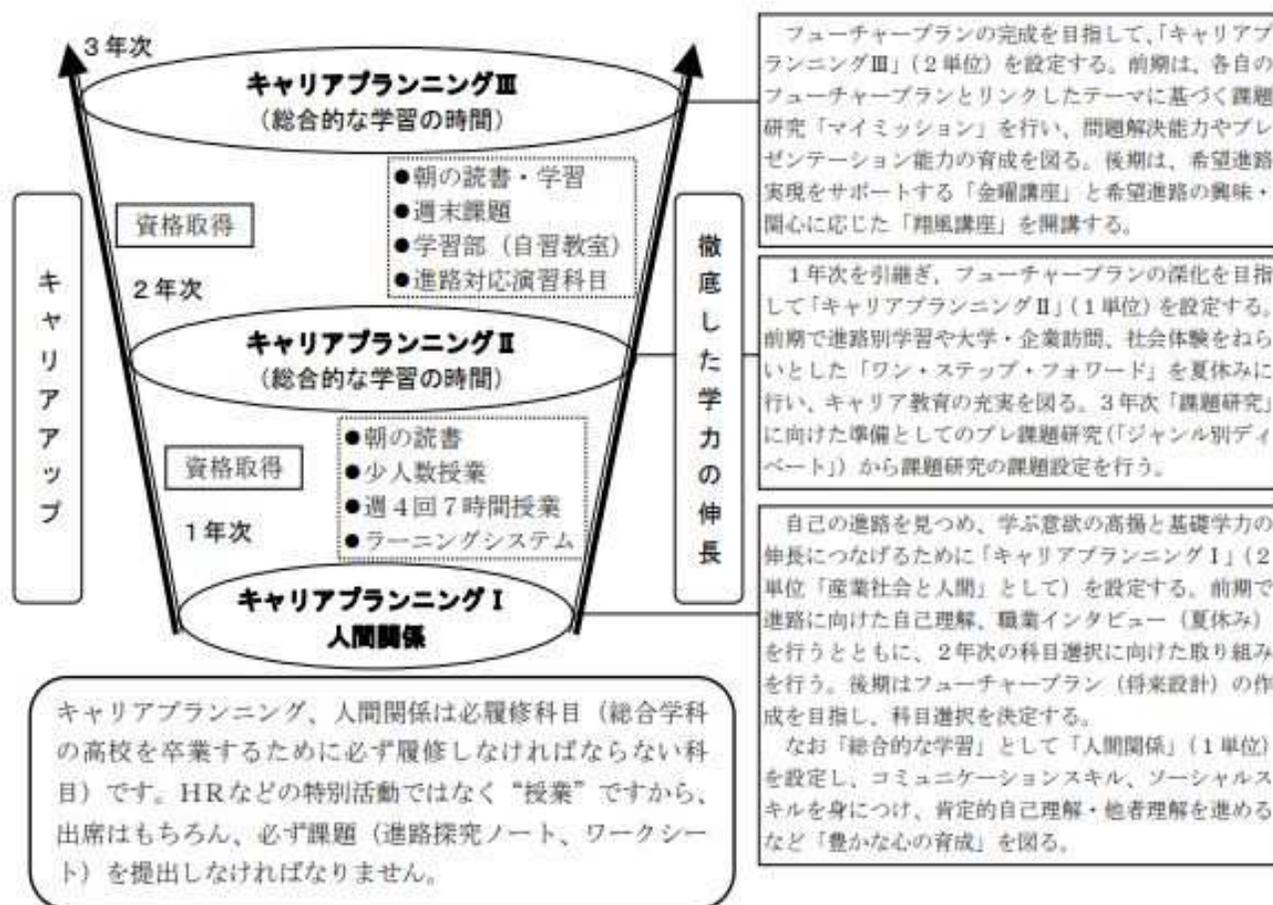
(学校HPより)

須磨翔風高校のキャリア教育

3年間の系統的なキャリア教育

課題と対策

3年間を見通した系統的なキャリア教育の取組み



1. 近い将来に意識が向きがち
 キャリア教育のねらいは「生き方・人生設計」や「自分の個性・適性を見つける」ことだが、生徒は大学進学や特定の職業に就くことに意識が向きがちであるため、1年次から視野を広げ、多様な選択肢を考えさせる必要がある。
2. 教員間の温度差:
 全教員でキャリア教育の重要性を共通理解しているが、実際には特定の教員が担当することが多く、多くの教員が関われる仕組みづくりが必要である。
3. 総合学科の特色に対する理解:
 生徒は自己理解と将来設計を基に時間割を自分で考えるが、教員のサポートが過剰になったり、生徒が教員に頼りすぎたりする傾向がある。教員と生徒が総合学科の特色を踏まえ、生徒のキャリア発達に繋がる取組を強化させる必要がある。

須磨翔風高校 「キャリアプランニング」の年間計画

令和6年度 キャリアプランニングⅠ 年間計画（案）

※（ ）内のアルファベットは進路探究ワークの見出し

月	日	曜日	時間	内容	場所	備考
4月	12日	金	6限	「新しいスタートにあたって」	多目的	45分
			7限	★（A）進路ってどう考える？	各HR	45分
	19日	金	6限	★（B）自分のことちゃんと知ってる？	各HR	45分
			7限	★（C）身の回りのことから考えると？	各HR	45分
	26日	金	6限	★（D）社会のテーマから考えると？	各HR	
			7限	時間割づくりスタート教務、「夢ナビTALK」動画	各HR	
5月	10日	金	6限	スタサポ・夢ナビプログラム返却 スタサポ説明	各HR	
			7限	時間割づくり①（シラバス配布/シラバスの見方の確認）教務	多目的	
	17日	金		（翔風祭）		
	24日	金	6限	時間割づくり②（練習シート配布）科目相談会（各教科1名）	各HR・多目的	科目相談
			7限	時間割づくり③（練習シート配布）科目相談会（各教科1名）	各HR・多目的	
	31日	金	6限	時間割づくり④（科目発表表・科目選択シート配布）教務	多目的	
7限			時間割づくり⑤（列を見ながら時間割作成）	各HR		
6月	7日	金	3限	時間割づくり⑥（各教科のアドバイス）各教科担当	多目的	
			4限	時間割づくり⑦（列を見ながら再考/進路相談）年次・キャリア	各HR	
	14日	金	6限	時間割づくり⑧（列を見ながら再考/進路相談）各教科1名	各HR・小講義室	
			7限	時間割づくり⑨（列を見ながら再考/進路相談）各教科1名	各HR・小講義室	
	21日	金	6限	時間割づくり⑩（列を見ながら再考/進路相談）年次・キャリア	各HR	一斉検診の間に各自で
			7限	自分だけの時間割づくり⑨（科目選択シート完成）	各HR	
28日	金	6限	自分だけの時間割づくり⑩（時間割説明書作成）職業インタビュー予告	各HR		
		7限	職業インタビュー指導	多目的		
7月	5日	金	6限	職業インタビュー寸劇ガイダンス（さんぼう）	多目的	三者面談40分
			7限	職業インタビュー指導	各HR	三者面談40分
	12日	金	6限	職業インタビュー計画書提出・事前確認	各HR	三者面談40分
			7限	（H）働く意味ってなんだろう？	各HR	三者面談40分
8月	夏季休業中			職業インタビュー実施・原稿・パワーポイント作成		
	26日	月	ST	職業インタビュー予告（連絡）	各HR	始業日
	30日	金	6限	職業インタビュー確認・仕上げ	各HR	
7限						
9月	6日	金	6限	職業インタビュークラス発表会	各HR	CP委員決定 期末考査中に 代表者決定
			7限			
	13日	金		前期期末考査 9/9～9/13		
	17日	火		職業インタビュー年次発表会打ち合わせ（放課後・CP委員中心）	1年教室	CP委員・代表者
	20日	金	6限	マナビジョンポートフォリオ登録	各HR	
			7限	前期ポートフォリオタイム		
25日	水		職業インタビュー年次発表会リハーサル（放課後）	講義室	CP委員・代表者	
27日	金	6限	職業インタビュー年次発表会	多目的		
		7限				
10月	11日	金		（終業式） ※CPⅠ前期ポートフォリオ返却		

令和6年度 キャリアプランニングⅠ 年間計画（後期）

月	日	曜日	時間	内容	場所	備考	
10月	18日	金	6限	フューチャープランについて	多目的		
			7限	ワークシート「自分の生きがいを見つけるフューチャープラン」	各HR		
	25日	金		(体育大会)			
11月	1日	金	6限	フューチャープラン原稿・絵コンテ・PP作成①	各割当て教室		
			7限				
	8日	金	6限	フューチャープラン原稿・絵コンテ・PP作成②	各割当て教室		
			7限				
	15日	金	6限	フューチャープラン中間報告 原稿・PP修正	各割当て教室		
7限							
22日	金	6限	フューチャープラン原稿・PP修正	各割当て教室			
7限							
29日	金			後期中間考査 11/27～12/3			
12月	6日	金	6限	フューチャープランブロック別発表①	各割当て教室		
			7限				
	13日	金	6限	フューチャープランブロック別発表②	各割当て教室	CP委員決定 12/16(月) 代表決定	
			7限				
	16日	月			年次発表会打ち合わせ(放課後)	1年教室	CP委員・代表者
	18日	水			年次発表会リハーサル(放課後)	講義室	CP委員・代表者
20日	金	6限	フューチャープラン年次発表会	多目的			
		7限					
24日	火			(終業日)			
1月	8日	水		(始業日)			
	10日	金	6限	★(1) 探究してきた進路について整理しよう 進路探究チェック&レポート(小論文)	各HR		
			7限				
	17日	金	6限	ポートフォリオタイム	各HR		
			7限				
	24日	金			45×5H→総合学科発表会準備		
25日	土			総合学科発表会	アリーナ		
31日	金	6限	個人ポートフォリオ	各HR			
		7限					
2月	7日	金		後期期末考査 2/5～2/12			
	14日	金		推薦入試?採点?			
	21日	金	6限	マイクロディベート?	各HR		
7限							
3月	21日	金		(終業式) ※CPI後期ポートフォリオ、進路探究チェック&レポート返却			

令和6年度 キャリアプランニングⅡ 年間計画（案）

月	日	曜日	内容	場所	備考
4月	17日	水	ディベート説明・動画	多目的室	
	24日	水	チーム分け・リンクマップシート作成	各ゼミ	
5月	1日	水	立論・質疑・反駁の説明→立論シート・反駁シート作成	各ゼミ	
	8日	水	立論シート・反駁シートの読み→講座別発表会準備	各ゼミ	
	15日	水	PM 翔風祭準備	—	
	22日	水	講座別発表会（2時間）	各ゼミ	HRも使って2時間
	29日	水	時間割づくり（教務：科目選択シート説明）→夢ナビ紹介	多目的室	
6月	5日	水	前期中間考査	—	
	12日	水	前期中間考査	—	
	19日	水	時間割づくり（夢ナビマイページで学校・学問研究 / 科目相談） ワンステップフォワード計画書配布	各HR教室	
	26日	水	ワン・ステップ・フォワード説明→計画書作成	各HR教室	6/26(月)～6/30(金) 履修申請
7月	3日	水	ワン・ステップ・フォワード計画書作成	各HR教室	
	10日	水	ワン・ステップ・フォワード計画書提出	各HR教室	
	17日	水	ワン・ステップ・フォワード直前指導	各HR教室	
	19日	水	終業日	—	
	夏季休業中		ワン・ステップ・フォワード実施	—	
8月	26日	月	始業日	—	
	28日	水	ワン・ステップ・フォワード 発表準備	各HR教室	
9月	4日	水	ワン・ステップ・フォワード クラス発表会（2時間）	各HR教室	HRも使って2時間
	11日	水	前期期末考査	—	
	18日	水	前期ポートフォリオ	各HR教室	
	25日	水	ワン・ステップ・フォワード 年次発表会（2時間）	多目的室	HRも使って2時間
10月	2日	水	(ワン・ステップ・フォワード 年次発表会予備日)	—	
	9日	水	生徒休業日	—	
	11日	金	前期終業式	—	
	15日	火	後期始業式	—	
	16日	水	課題研究① 課題研究ってどんなもの？何のためにするの？	多目的室	
	23日	水	課題研究②	多目的室	
	30日	水	修学旅行HR	各HR教室	
11月	6日	水	2年次修学旅行	各HR教室	11/5(火)～11/8(金)
	13日	水	課題研究③	各教室	
	20日	水	課題研究④	各教室	
	27日	水	後期中間考査	—	
12月	4日	水	課題研究⑤	各教室	
	11日	水	課題研究⑥	各教室	
	18日	水	課題研究⑦	各教室	
	24日	火	終業日	—	
1月	8日	水	始業日（課題研究⑧）中間発表準備	各教室	
	15日	水	課題研究⑨ 中間発表（2時間）	各教室	HRも使って2時間
	22日	水	課題研究⑩ 中間発表予備日（1時間）	各教室	
	25日	土	総合学科発表会	—	
	29日	水	後期ポートフォリオ	各教室	
2月	5日	水	課題研究⑪	各教室	
	12日	水	後期期末考査	—	
	19日	水	課題研究⑫	各教室	
	26日	水	月曜日の授業	—	後期授業最終日

令和6年度 キャリアプランニングⅢ 年間計画 (案)						
月	日	曜日	内 容	場 所	後期科目開始まで	
4月	12	金	課題研究 調査・研究① (45分授業)	各ゼミ教室	後期科目担当者決定	
	19	金	課題研究 調査・研究② (45分授業)	各ゼミ教室		
	26	金	翔風祭HR (45分授業)			
5月	1	水	課題研究 調査・研究③ (6限)	各ゼミ教室		
	3	金	憲法記念日			
	10	金	課題研究 調査・研究④	各ゼミ教室		
	17	金	(翔風祭)	—		
	24	金	課題研究 調査結果まとめ・考察①発表原稿・パワーポイント作成	各ゼミ教室		
	29	水	課題研究 調査結果まとめ・考察②発表原稿・パワーポイント作成 (6限)	各ゼミ教室		
	31	金	課題研究 調査結果まとめ・考察③発表原稿・パワーポイント作成	各ゼミ教室		
6月	7	金	課題研究 発表原稿・パワーポイント作成①発表練習 (3・4限)	各ゼミ教室	日時未定	後期科目担当者会議
	14	金	課題研究 発表原稿・パワーポイント作成②発表練習	各ゼミ教室	後期科目開講講座調査	
	21	金	課題研究 講座別発表会①	各ゼミ教室	↓	調査締め切り
	28	金	課題研究 講座別発表会②	各ゼミ教室	後期科目講座一覧完成	
7月	5	金	課題研究 講座別発表会③ (40分授業)	各ゼミ教室	シラバス作成開始	
	12	金	課題研究 年次発表会 (5・6・7限) (40分授業)	多目的室	予備調査用紙配付	
	19	金	(終業日)・後期科目 予備調査用紙回収		↓	回収締切
8月	30	金	進路の時間 テスト勉強・進路相談等	HR教室	↓	シラバス完成
9月	6	金	進路の時間 テスト勉強・進路相談等	HR教室	本調査用紙配付 シラバス配付	
	13	金	(前期期末考査)	—		
	20	金	進路の時間 後期科目 ポートフォリオ下書き配布	HR教室	↓	回収
	27	金	ポートフォリオ	HR教室	集計・調整	
10月	4	金	(生徒休業日)			
	11	金	(前期終業式)・後期科目講座発表		発表	
	18	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ①	各教室・場所		
	25	金	(体育大会)	—		
11月	1	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ② (体育大会予備日)	各教室・場所		
	8	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ③ (15期生修学旅行)	各教室・場所		
	15	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ④	各教室・場所		
	22	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ⑤	各教室・場所		
	29	金	(後期中間考査)	—		
12月	6	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ⑥	各教室・場所		
	13	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ⑦	各教室・場所		
	20	金	後期科目 (金曜講座・翔風講座) ⑧ (最終日)	各教室・場所	後期科目アンケート配付	
	24	火	(終業日) 受講アンケート回収締め切り	—	↓	締切
1月	10	金				

KOBE AL ネットワーク事業（令和6年度）

WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業（令和元～3年度文科省指定）の後継事業として、高校・大学・企業等による連携を生かし、特色ある高校の生徒たちが、地域や世界の社会課題の解決に向け、文理横断的・探究的な学びを実践する。

また、市立高校8校のネットワークを構築し、各校の取組の成果を共有する、あるいは複数校で連携しフィードバックを得ることで、各取組の発展につなげる。

○令和6年度実施事業（予定を含む）

概要

①高校生国際会議（葺合高校）

様々な社会課題について、海外連携校5校とディスカッションを行う。また、市立高校が集まり、探究学習の発表を行う。

日程：令和6年7月11～12日

場所：葺合高校（オンラインを含む）

【参考】R5 海外参加校：①対面 ウェストボーングラマースクール（オーストラリア）

台中市立台中第一高級中等学校（台湾）

②オンライン サマーフィールズスクール（インド）、

フェニックス高校（スウェーデン）、サバ高校（イラン）

市立高校：六甲アイランド、科学技術、神港橋、須磨翔風、摩耶兵庫、神戸工科

②探究フォーラム（葺合高校）

葺合高校が中心となり、各校が取り組んでいる課題研究を発表し、専門家の助言を得るとともにディスカッションを行う。

日程：令和6年1月下旬

場所：葺合高校

【参考】R5 参加校（市立高校）科学技術、須磨翔風、六甲アイランド、神戸工科、摩耶兵庫（市立高校以外）カネディアンアカデミー、神戸高校、神戸龍谷高校

③フィリピン・フィールドワーク（葺合高校）

実行力のあるグローバルリーダーとしての資質を養うため、フィリピンにおける社会問題について、現地大学と連携して課題解決型探究活動を行う。

日程：令和7年3月下旬予定

④神港橋・須磨翔風で課題研究相互発表会（CORP ネットワーク）（事務局）

2校の特色のある課題研究を相互で発表し合うことにより、相互の課題研究のブラッシュアップを図る。

日程：令和6年7月11日（木）2限～4限（予定）

⑤G8神戸みらいサミット（事務局）

市立高校全8校のネットワーク構築のために、各校の生徒が集まり、お互いの学校の特徴や魅力の情報交換を行うとともに、外部講師を招聘しテーマを決めてワークショップを実施する。

日程：未定

【参考】R5 参加校：市立高校8校の生徒会役員各2名ずつ

テーマ：「各校紹介プレゼン」、「私たちのサードプレイス」

⑥課題解決型探究フィールドワーク（PBL フィールドワーク）（事務局）

外部講師による講演会に加え、事前事後の学習を含めた課題解決型探究研修フィールドワークを実施する。

日程：令和6年11月～令和7年3月（全4回）

六甲アイランド高校：Nanyang Girls' High School（シンガポール）と連携

概要

SSH事業において、「国際レベルで通用する、地球規模で考え地域から行動できる科学技術人材の育成」のために、大学・企業等で国内研修を行うとともに、国際共同研究研修の一環として、シンガポールのNanyang Girls' High Schoolと研究成果の交流や共同研究を行い、論理的に研究を進める能力や研究成果の発表などを通して、表現する能力、英語によるコミュニケーション能力の向上を目指している。

取組

- ・オリエンテーション（年次を超えて生徒間による成果の交流）
- ・Nanyang Girls' High Schoolの生徒との顔合わせ（オンライン）
- ・研究テーマを確定し、研究活動に取り組む（オンラインミーティングを含む）
- ・第1回国内研修（JICA関西）で科学的なアプローチを学習
- ・第2回国内研修（名古屋市科学館、トヨタ産業技術記念館）で科学的な知見の深化
- ・発表会（高校生サミット、須磨海岸、京都大学、尼崎小田高他）で研究内容の発表
- ・研究のまとめとして、追加実験や成果物の修正等を実施
- ・カネディアンアカデミイと連携し、Rokuai English Club（英会話教室）開始（R5.9～）
- ・2年次生全員が発表を行う「神戸学発表会」に研究班として参加

科学技術高校：大阪工業大学と連携

概要

大阪工業大学と相互の人的・知的交流を図り、教育の充実・発展を目的として、令和4年度に大阪工業大学との連携事業がスタートした。取得単位は入学後、大学の卒業単位（1単位）として認定される。

取組

- ・ 科目名：OIT概論（100分×7コマ）※OIT=Osaka Institute of Technology 大阪工業大学
- ・ 時期：夏季休業中の2日間
- ・ 場所：大阪工業大学 大宮キャンパス（対面講義）
- ・ 資格：大阪工業大学へ進学を希望する市立高校の3年生（全）及と4年生（定）
- ・ 単位：課題レポートの評価により、合格者には1単位が付与される

【令和6年度実績】

- ・ 内容：日本を支える都市デザイン工学の力、電気電子テクノロジーが支える社会～プラズマ技術とともに～、空間デザインと文化 他
- ・ 受講者：科学技術高等学校25名
- ・ 満足度：全参加者65名（科学技術高校生徒25名＋大阪府内高校生徒等40名）
満足71%、やや満足28%、どちらとも言えない1%

神港橘高校：ホテル北野プラザ六甲荘と連携

概要

「ひと」を「たから」としてとらえ、神戸を愛し、支える「人財」を地域とともに育てることをコンセプトに、地域課題の研究やインターンシップなどを通して、生徒の職業観を養うために「ホテル北野プラザ六甲荘」と連携している。「高校生ホテル」はその教育の一環で、2019年度以降毎年開催している。

取組

- 6月 ホテル北野プラザ六甲荘の歴史やホテルのマナー・ホスピタリティーを学習
- 7月 ホテル北野プラザ六甲荘の見学などを行い、テーブルマナーを体験し、高校生らしいおもてなしやディナーメニューを考案
- 9月 担当部署を決め、実習開始（フロント業務・レストラン業務・客室業務など）
- 10月 接遇研修に参加し、サービス業の知識や技能の習得
- 11月 「高校生ホテル2023」に向けて、最終打ち合わせの実施
- 11月15日・16日 「高校生ホテル2023」を開催 15,000円（1泊2食付、40名）

葺合高校：アテネオ大学（フィリピン）と連携

概要

探究活動を通じて、行動に移すことのできる実行力のあるグローバルリーダーとしての資質を養うために、アテネオ大学コルネリオ教授らの支援を受け、フィリピン・フィールドワークを実施している。フィリピンが抱える課題を題材にして、事前学習、フィールドワーク、事後学習を通じ、その現状を多角的に分析し、仮説検証を行い、導き出した解決策を実行に移すことを目指している。

取組

- R5.3月 対面講義「フィリピンの社会問題を社会学の観点から考える」
- R5.11月 フィリピン・フィールドワークの参加者選考
教育・環境・経済・人権から関心ある分野の選び、課題研究開始
- R6.1月 フィリピンの社会問題とリサーチクエスチョンを全体で共有
コルネリオ教授に研究成果の途中経過①を報告（オンライン）
- R6.2月 アベニール教授に研究成果の途中経過②を報告（オンライン）
- R6.3月 事前学習の総まとめ及びプレゼン発表
- R6.3月18日～21日 フィリピン・フィールドワーク
- R6年度 成果報告

須磨翔風高校：神戸洋藝菓子ボックスと連携

概要

総合学科の特色を生かし、生徒は将来の進路選択のために、多様な開設科目の中から自ら学ぶ科目を選択することができる。3年生の選択授業「マーケティング」の授業では、「神戸洋藝菓子ボックス」と連携し、生徒が考案したオリジナルケーキの販売を行っている。令和5年度、新たな挑戦として「西落合ふれあいのまちづくり協議会」と連携して地域の情報や生徒のイラストをのせた手作りのしおり（ブックマーカー）を制作し、販売期間中に店舗で配布した。

取組

- ・アンケートを作成し、本校3年生を対象にケーキの好み等を調査
- ・各自でオリジナルケーキの企画案を作成
- ・本校の全校生徒を対象に投票を実施
- ・すべての企画案、投票結果をもとにボックスにてオリジナルケーキ3作品を選考
- ・オリジナルケーキ販売のポスターを制作。店頭や校内、地域掲示板184か所に掲載
- ・CM動画を制作し、販売時にボックス須磨パティオ店の店頭モニターで放映
- ・販売期間終了後に、天候や曜日等による店舗ごとの売れ行きの違いの分析を行い、今後の改善点について検討

葺合高校（普通科）の教育課程

普通科の教育課程（令和6年度入学生）

変更する場合があります。選択科目等も含め確定次第ホームページ等に掲載予定です。

学年	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
1年	共通	現代の国語	言語文化	歴史総合	数学I	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	家庭基礎	情報I	英語コミュニケーションI	論理・表現I	総合的な探究の時間	HR																		

学年	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	
2年	文系	論理国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	公共	数学II	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総合的な探究の時間	選択1	選択2	HR																				
	英語系	論理国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	公共	数学II	化学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	ディベート・ディスカッションI	総合的な探究の時間	選択1	HR																				
	理系	論理国語	古典探究	地理総合	公共	数学II	数学III	数学B	数学C	化学基礎	化学	物理 生物	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理・表現II	総合的な探究の時間	選択II	HR																

学年	コース	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
3年	文系	論理国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	総合的な探究の時間	選択3	選択4	選択5	選択6	選択7	HR																					
	英語系	論理国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	ディベート・ディスカッションII	総合的な探究の時間	選択2	選択3	選択4	選択5	HR																					
	理系	論理国語	古典探究	数学III	数学IIBC探究	物理 生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理・表現III	総合的な探究の時間	選択1	HR																							

文系 選択科目	2年		3年				
	選択1	選択2	選択3	選択4	選択5	選択6	選択7
	文学国語(分割履修)	生物(分割履修)	生物(継続履修)	数学B	古典総合	文学国語(分割履修)	日本史探究2
	数学C	保育基礎	食生活実践	エクステンシブ・リーディング	数学II探究	公民探究	世界史探究2
	数学IA探究①	英語表現	英語探究		生物探究A	数学IA探究②	数学C探究
	芸術II	学際リサーチ			化学基礎探究	スポーツ総合	生物基礎探究
	フードデザイン				英語探究	芸術III	
						保育実践	
						情報I探究	

英語系 選択科目	2年		3年		
	選択1	選択2	選択3	選択4	選択5
	文学国語(分割履修)	数学B	古典総合	公民探究	日本史探究2
	数学C	エクステンシブ・リーディング	数学II探究	数学IA探究②	世界史探究2
	数学IA探究①		化学基礎探究	芸術III	数学C探究
	芸術II		英語探究	情報I探究	生物基礎探究
	中国語I				

理系 選択科目	3年	
	選択1	
	化学探究	物理探究
	情報I探究	生物探究B

六甲アイランド高校の教育課程

神戸市立六甲アイランド高等学校-教育課程



Super Science High school指定校

(第三期)



神戸市立六甲アイランド高等学校

Rokko Island High School

TEL 078-858-4000

FAX 078-858-0145

1年次 TEL 078-858-0121

2年次 TEL 078-858-0122

3年次 TEL 078-858-0123

トップページ 学校紹介 >> 系・コース >> SSH >> 部活動 >> 学校生活 >> 最近のニュース 行事予定 >> アクセス・問い合わせ

教育課程

1年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	H	R	進路プランニング	現代の国語	言語文化	歴史総合			数学I		数学A	化学基礎			英語コミュニケーションI		論理・表現I			体育1		家庭基礎		情報I			保健①	音楽I			
2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	H	R	神戸学①	体育2			英語コミュニケーションII			公共		保健②	物理基礎	生物基礎	地学基礎	論理国語①	古典探究①	論理・表現II			日本史探究	世界史探究	国語表現①	エッセイライティングI	文学国語①	ディベート・ディスカッションI					
<p style="text-align: center;">△系指定 △系指定 △系指定 ▲系選択3単位 ▲系選択 ▲系選択 ■ここから自由選択</p>																															
3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	H	R	神戸学②	体育3			英語コミュニケーションIII		地理総合		論理国語②		古典探究②	論理・表現III	日本史探究発展						世界史探究発展	国語表現②	文学国語②								
<p style="text-align: center;">△系指定 △系指定 △系指定 ▲系選択3単位 ▲系選択 ▲系選択 ■ここから自由選択</p>																															
2年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	H	R	神戸学①	体育2			英語コミュニケーションII			公共		保健②		数学II		数学B	化学①				理数探究基礎	理数探究									
<p style="text-align: center;">△系指定 △系指定 △系指定 △系指定 ▲系選択 ■ここから自由選択</p>																															
3年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
	H	R	神戸学②	体育3			英語コミュニケーションIII		地理総合		化学②	物理②	生物②	地学②	数学C	数学II B 発展															
<p style="text-align: center;">△系指定 ▲系選択 ▲系選択 ■ここから自由選択 ▲系選択3単位</p>																															

神戸市立六甲アイランド高等学校-教育課程

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
情報	2年	HR	神戸学①	体育2			英語 コミュニケーションⅡ			公共		保健② 理数実践②	物理基礎 生物基礎 地学基礎	情報Ⅱ	情報Ⅱ	情報システムのプログラミング① 古典探究① 物理① 化学① 生物①	情報デザイン 情報処理 弾力化枠	数学Ⅱ															
	3年	HR	神戸学②	体育3		英語 コミュニケーションⅢ			地理総合		論理国語②	コミュニケーション技術	フードデザイン + 栄養 社会福祉基礎2 レクリエーション指導	社会福祉基礎1 社会福祉研究 弾力化枠																			
人間科学系生活福祉コース	2年	HR	神戸学①	体育2		英語 コミュニケーションⅡ			公共		保健② 理数実践②	物理基礎 生物基礎 地学基礎	論理国語①	社会福祉基礎1	保育基礎前期集中 + 保育実践後期集中 こころとからだの理解 福祉スポーツ 弾力化枠																		
	3年	HR	神戸学②	体育3		英語 コミュニケーションⅢ		地理総合		論理国語②	コミュニケーション技術	フードデザイン + 栄養 社会福祉基礎2 レクリエーション指導	社会福祉基礎1 社会福祉研究 弾力化枠																				
人間科学系スポーツコース	2年	HR	神戸学①	体育2		英語 コミュニケーションⅡ			公共		保健② 理数実践②	物理基礎 生物基礎 地学基礎	スポーツ総合演習1	スポーツⅥ①	スポーツⅡ 論理国語① 文学国語① 数学Ⅱから2科目選択 弾力化枠	福祉スポーツ 弾力化枠																	
	3年	HR	神戸学②	体育3		英語 コミュニケーションⅢ		地理総合		スポーツ総合演習2	スポーツⅥ②	スポーツⅢ レクリエーション指導 論理国語② 数学ⅡB発展から2科目選択 弾力化枠	スポーツⅢ レクリエーション指導 文学国語② 数学ⅡA発展2 弾力化枠																				
芸術系美術・デザインコース	2年	HR	神戸学①	体育2		英語 コミュニケーションⅡ			公共		保健② 理数実践②	物理基礎 生物基礎 地学基礎	論理国語①	素描1	美術Ⅱ 美術Ⅰ	平面造形1 立体造形1 弾力化枠	ビジュアルデザイン1 クラフトデザイン1 弾力化枠																
	3年	HR	神戸学②	体育3		英語 コミュニケーションⅢ		地理総合		論理国語②	素描2	課題素描	美術Ⅲ 美術Ⅱ	平面造形2 立体造形2 弾力化枠	平面造形2 立体造形2 クラフトデザイン2 弾力化枠	ビジュアルデザイン2 クラフトデザイン2 弾力化枠																	
芸術系音楽コース	2年	HR	神戸学①	体育2		英語 コミュニケーションⅡ			公共		保健② 理数実践②	物理基礎 生物基礎 地学基礎	ソルフェージュ1	器楽1	音楽理論1 音楽史①	音楽史研究1	論理国語① 文学国語①																
	3年	HR	神戸学②	体育3		英語 コミュニケーションⅢ		地理総合		物理基礎 地学基礎	ソルフェージュ2	器楽2	音楽理論2 音楽史②	音楽史研究2	論理国語② 文学国語②																		

自由選択科目

科目	正式科目名	校内科目名	単位数	2年	3年
国語	論理国語	論理国語①	2	●	
	論理国語	論理国語②	2		●
	論理国語	論理国語発展	2		●
	文学国語	文学国語①	2	●	
	文学国語	文学国語②	2		●
	文学国語	文学国語発展	2		●
	国語表現	国語表現①	2	●	
	国語表現	国語表現②	2		●
	古典探究	古典探究①	2	●	
	古典探究	古典探究②	2		●
地理	日本史探究	日本史探究	3	●	
	日本史探究	日本史探究発展	3		●
	世界史探究	世界史探究	3	●	
	世界史探究	世界史探究発展	3		●
公民	公共	公共発展	2		●
	倫理	倫理	2		●
数学	数学II	数学II	4	●	
	数学B	数学B	2	●	
	数学I	数学I A発展1	2		●
	数学C	数学C	2		●
	◎数学I A発展2	◎数学I A発展2	2		●
	数学II B発展	数学II B発展	2		●
	数学III発展	数学III発展	2		●
	◎理数探究基礎	理数探究基礎	1	●	
	物理基礎	物理基礎	2	○	○
	生物基礎	生物基礎	2	○	○
理科	地学基礎	地学基礎	2	○	○
	◎理科基礎発展	◎理科基礎発展	2		●
	物理	物理発展	2		●
	化学	化学①	2	●	
	化学	化学②	2		●
	化学	化学発展	2		●
	生物	生物①	2	●	
	生物	生物②	2		●
	生物	生物発展	2		●
	◎は履修条件有り				

弾力化枠

科目	科目名	単位数	2年	3年	
国語	論理国語発展	2		●	
	文学国語発展	2		●	
数学	数学II	4	●		
	数学B	2	●		
	数学I A発展1	2		●	
	数学I A発展2	2		●	
	数学II B発展	2		●	
理科	生物①	2	●		
体育	スポーツ総合演習	2	○		
	福祉スポーツ	2	○		
音楽	器楽1	2	●		
英語	エッセイライティング	2	○		
	総合英語II	2		●	
福祉	社会福祉基礎1	2	○		
	こころとからだの理解	2	○		
情報	情報デザイン	2	○		
	構成	2	○		
芸術	書道II	2	●		
	◎ガラスアート	ガラスアート	2		●
音楽	器楽	アンサンブル1	2	●	
	器楽	アンサンブル2	2		●
	器楽	器楽1	2	○	○
	器楽	器楽2	2		○
	演奏研究	演奏研究発展1	2	●	
	演奏研究	演奏研究発展2	2		○
	声楽	声楽1	2	○	○
	声楽	声楽2	2		○
	音楽理論	コンピュータ音楽	2	○	○
	美術	構成	構成	2	
映像表現		映像表現	2		●
外国語	スポーツIII	スポーツIII	2		○
	論理・表現II	論理・表現II	2	●	
英語	論理・表現III	論理・表現III	2		●
	総合英語I	総合英語I	2	○	
英語	総合英語II	総合英語II	2		●
	エッセイライティングII	エッセイライティングII	2		●
家庭	フードデザイン	フードデザイン	2		○
	栄養	栄養	2		●
福祉	社会福祉基礎	社会福祉基礎1	2	○	○
	こころとからだの理解	こころとからだの理解	2	○	○
	コミュニケーション技術	コミュニケーション技術	2	○	○
商業	簿記	簿記	4	○	○
	原価計算	原価計算	2	○	○
	マーケティング	マーケティング	2	○	○
	情報処理	情報処理	2	○	○
	プログラミング	プログラミング	2	○	○
	グローバル経済	グローバル経済	2		○
	財務会計I	財務会計I	4		●
	ソフトウェア活用	ソフトウェア活用	2		●
	ビジネス・コミュニケーション	ビジネス・コミュニケーション	2		○
	情報デザイン	情報デザイン	2	○	○

六甲アイランド高校の特色

本校は平成10年、県下初の全日制普通科総合選択制高校として開設され、平成17年、全日制普通科単位制高校に改編されました。本年度には開校26年目を迎え、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、多様な進路希望を実現させるため、きめこまやかな教育活動を行っています。

＝普通科単位制＝

1年次では、基礎的な科目を中心に幅広く学習します。2年次からは、各自の進路に合わせて6つの系・4つのコースの中から自分の進路に合った系・コースを選び、進路に必要な科目を選択できます。多様な生徒の進路に対応できるように約140科目を設定しています。生徒は主体的に選択して自分の時間割を作ります。また、2、3年次ではホームルームは複数の系の生徒で構成されます（ミックスホームルーム制）。生徒の視野を広げ、自己と異なるものを受け入れ、尊重する経験の場として役立っています。

つまり単位制とは、個々の生徒が進路に必要な科目を、履修できるシステムです。

＝神戸学＝

2、3年次の総合的な探究の時間では「神戸学」という科目を全員が履修します。様々な問題を「地球規模で考え、足元から行動するために、身近な問題について探究活動を行います。1年の進路プランニングから「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」という探究のプロセスを繰り返し、様々なフレームワークを用いて論理的に探究を行います。2年次の2月には神戸学全体発表会で発表します。

※使用教科書一覧はこちら